

## 札幌医科大学寄附講座・研究部門設置細則

### (通則)

- 1 札幌医科大学が、札幌医科大学寄附講座・研究部門設置規程（平成 19 年 10 月 1 日規則第 189 号。以下「規程」という。）に基づく寄附講座・研究部門（以下「寄附講座等」という。）を設置する場合は、他の法令例規又は他の規定等に定めがあるもののほか、この細則のとおり取り扱うものとする。

### (規程第 5 条関係)

- 2 規程第 5 条に定める申請については、別記様式 1 「寄附講座・研究部門設置寄附申請書」を用いるものとする。

### (規程第 6 条関係)

- 3 規程第 6 条に定める教育研究評議会における審議に必要な資料は、次の各号のとおりとする。
  - (1) 寄附講座・研究部門設置寄附申請書（別記様式 1）
  - (2) 寄附講座・研究部門概要（別記様式 2）
  - (3) 担当予定教員履歴書（別記様式 3）
- 4 寄附講座等の寄附金は、北海道公立大学法人札幌医科大学寄附金規程（平成 19 年 10 月 1 日規程第 186 号）に定める寄附金として経理するものとする。
- 5 寄附講座等の寄附金は、寄附講座等における教育研究が実施される全期間にわたって必要な額を一括して受け入れるものとする。ただし、申請者が分割寄附を希望する場合には、附属産学・地域連携センター運営委員会の審議を経て、毎年度必要な額を受け入れることができるものとする。
- 6 寄附講座等の寄附金の使途は、次の各号のとおりとする。
  - (1) 寄附講座等における教育、研究又は診療（以下「研究等」という。）に必要な経費
  - (2) 研究等により減耗する施設、設備及び機械装置等の維持管理に必要な経費
  - (3) 当該研究を管理運営するために必要な経費
- 7 6（2）に定める経費は、6（1）に定める研究等経費に 5% を乗じて得られる金額を原則とする。ただし、寄附講座等の研究等の内容、教員の構成、備品の使用の有無などを勘案して、必要と認める場合は、6（1）に定める研究等経費に 5% を超えない範囲の率を乗じて得られる金額に変更することができる。

8 6 (3) に定める経費は、6 (1) に定める研究経費に 10 % を乗じて得られる金額とする。

(規程第 6 条関係)

9 規程第 6 条に定めるところにより、学長から、寄附講座等設置に関する意見を求められた附属産学・地域連携センター運営委員会は、検討部会を設置できるものとする。

10 附属産学・地域連携センター運営委員会は、設置規程第 6 条に規定する検討に当たり、必要に応じて学内教員の意見を聴くことができるものとする。

(規程第 7 条関係)

11 規程第 7 条に定める通知に当たっては別記様式 4 「寄附講座・研究部門寄附金受入承認（不承認）書」を用いるものとする。

(規程第 8 条関係)

12 規程第 8 条に定める設置期間の終期は、年度末とする。

13 規程第 8 条第 3 項に定めるところにより、学長から、寄附講座等設置期間延長に関する意見を求められた附属産学・地域連携センター運営委員会は、検討部会を設置できるものとする。

14 附属産学・地域連携センター運営委員会は規程第 8 条第 3 項に規定する検討に当たって当該講座に対し、別記様式 6 「寄附講座・研究部門進捗状況報告書」を求めることができるものとする。

(規程第 9 条関係)

15 規程第 9 条に定める設置場所は、やむを得ない理由により学内に確保できない場合、学外に全部又はその一部を確保することができるものとする。

(規程第 12 条関係)

16 規程第 12 条に定める計画書の内容については、別記様式 5 を基本とする。

(規程第 15 条関係)

17 規程第 15 条に定める教育研究評議会の承認が必要となる計画変更の例は、次のとおりとする。

- ・研究テーマ
- ・担当教員
- ・設置期間
- ・設置場所
- ・研究スケジュール

(当初計画と比較し、取組内容に 1 年以上の変更が含まれる場合)

- ・その他、重要な変更ととらえられる場合

18 学長は、規程第 15 条に定める教育研究評議会の審議に先立ち、必要に応じ、附属産学・地域連携センター運営委員会に意見を求めることができるものとする。

(規程第 16 条関係)

19 規程第 16 条に定める報告に当たっては、別記様式 6 「寄附講座・研究部門進捗状況報告書」を用いるものとする。

(規程第 17 条関係)

20 設置規程第 17 条に定める報告に当たっては、別記様式 7 「寄附講座・研究部門終了報告書」を用いるものとする。

(関係機関への報告)

21 学長は、設置規程第 16 条及び第 17 条に基づく報告の内容を、附属産学・地域連携センター運営委員会及び教育研究評議会に報告するものとする。

(事務担当)

22 学長は、規程に係る事務を附属産学・地域連携センターに担当させるものとする。

附 則

この細則は、平成 19 年 12 月 10 日から施行する。

附 則

この細則は、平成 22 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

この細則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

(別記様式1)

寄附講座・研究部門設置寄附申請書

年 月 日  
札

幌医科大学長

様

申請者 住所

会社名

代表者

印

(個人の場合は、住所、氏名)

次のとおり、寄附講座等の設置及び運営にかかる経費の寄附を申請します。

記

1 寄附の目的

2 希望設置期間 年 月から 年 月まで ( 年 月)

3 寄附金額 (総額) 円

4 寄附の方法 ① 一括寄附 ② 分割寄附

5 寄附納入時期 年 月 円  
年 月 円

6 寄附の条件の有無

7 寄附者の概要

(1) 会社名

(2) 資本金

(3) 設立年月日

(4) 主な業務内容

(5) 連絡先

① 担当部署、担当者氏名

② 住所

③ 電話番号 (FAX番号)

④ 電子メール

※個人の場合：履歴、氏名

(別記様式2)

寄附講座・研究部門概要

- 1 寄附講座等の名称案
- 2 寄附予定額（総額）（施設設備等を併せて寄附する場合は、その概要）  
円
- 3 寄附講座等設置期間  
年 月 ～ 年 月
- 4 寄附講座の内容（200字程度）  
（講座の場合）
  - ・教育研究内容
  - ・期待される効果
  - ・その他  
（研究部門の場合）
  - ・研究の内容
  - ・研究課題
  - ・期待される成果（研究推進、人材育成など）
- 5 担当予定教員名及び職名
- 6 代表教員名
- 7 担当教授名
- 8 設置場所
- 9 現有組織の構成状況及びそれらに照らした寄附受入の必要性
  - ・現有の講座組織の中における寄附講座の位置づけ（設置理由）
  - ・寄附講座と関連講座・分野等との研究領域の相違点及び関連性等
- 10 寄附金の使途  
（年度毎に記載。）
  - ①研究等に要する経費
    - ・人件費
    - ・備品購入費
    - ・上記以外の経費（旅費、物品購入費、その他）
  - ②共通施設費（①の5%以内）
  - ③一般管理費（①の10%）

(別記様式4)

寄附講座・研究部門寄附金受入承認(不承認)書

年 月 日

様

札幌医科大学長

印

[受入承認の場合]

年 月 日付けで申し込みのあった札幌医科大学寄附講座・研究部門の設置に係る寄附金の受入について、次のとおり承認することといたしました。

記

1 寄附講座〔寄附研究部門〕名

2 受入金額 円

3 受入時期 年 月  
年 月

4 受入口座名  
別途、ご連絡します。

[受入不承認の場合]

年 月 日付けで申し込みいただいた札幌医科大学寄附講座・研究部門の設置に係る寄附金の受入については、不承認といたします。

(担当部署：附属産学・地域連携センター)

(別記様式6)

寄附講座・研究部門進捗状況報告書

年 月 日

札幌医科大学長 様

寄附講座等名  
担当教授名  
代表教員名

このことについて、次のとおり報告いたします。

記

1 寄附講座等名

2 設置期間

年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月)

3 進捗状況等

\* 成果等の評価ができる資料添付に代えることができる。

(別記様式7)

寄附講座・研究部門終了報告書

年 月 日

札幌医科大長 様

寄附講座等名  
担当教授名  
代表教員名

このことについて、次のとおり報告いたします。

記

1 寄附講座等名

2 設置期間

年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月)

3 設置に係る成果等

\* 成果等の評価ができる資料添付に代えることができる。

## 履 歴 書

平成 年 月 日現在

ふりがな 氏名	性別	証明写真添付 縦4cm×横3cm
Ⓜ	男 ・ 女	
昭和 年 月 日生 (満 歳)		
ふりがな 現住所 〒 電話番号		

## (1) 学 歴

年号	年	月	学 歴	発令・許可等機関名
平成				

## (2) 職・研究歴

年号	年	月	職・研究歴	発令・許可等機関名

## (3) 免許・学位

年号	年	月	免許・学位	発令・許可等機関名

## (4) 賞 罰

年号	年	月	賞 罰	発令・許可等機関名

(別記様式5)

## 寄附講座等の研究等に係る計画書

年 月 日

寄附講座等の名称

---

担当教授職、氏名

---

代表教員職、氏名

---

1 研究等の概要

(1) 研究等テーマ名

(2) 研究等目的

(3) 寄附講座等の設置期間

年 月 日 から 年 月 日まで

(4) 寄附金総額

円

(5) 設置場所

(6) 関連する審査の必要性

審査委員会	審査の要否	備考
臨床研究審査委員会	要・否	
ヒトゲノム・遺伝子解析研究審査委員会	要・否	
倫理委員会	要・否	
遺伝子組換え実験安全委員会	要・否	
動物実験施設管理運営委員会	要・否	
その他 ( )	要・否	

-----  
【作成上の注意】

(2) 「研究等目的」は、200字程度で記載すること。

(6) 「関連する審査の必要性」には、委員会審査の要否について、それぞれ○を付すこと。

## 《研究等内容》

【研究等内容】

【研究等実施場所】

【札幌医科大学における関連講座、分野等との研究領域の相違点及び関連性等】

## 《研究等計画》

( 年度)

## 《研究等実施フロー図》

---

### 【作成上の注意】

※ 《研究等内容》、《研究等計画》、《研究等実施フロー図》 毎に別葉にすること。

#### 《研究等内容》

- ・「研究等内容」は、800字程度で記載すること。(教育研究の内容、期待される効果など)
- ・「札幌医科大学における関連講座、分野等の研究領域の相違点及び関連性等」は、200字程度で記入のこと。

#### 《研究等計画》

年度毎に別葉にすること。

#### 《研究等実施フロー図》

研究等全体の実施フローや研究等実施場所について、実施年度や研究等担当者の役割分担が分かるよう簡潔な図にまとめること。

《 寄附講座等構成 》

区分	所属・職名	氏 名	本研究等における役割	研究等 従事場所	備 考
研究等 代表者					
研究等 担当者					

研究等経費積算書

( 年度 )

費目	内訳	金額	備考
研究等経費			
	計		(a) 円
共通施設費	(a) × ( ) %	(b) 円	
一般管理費	(a) × 10 %	(c) 円	
合計	(a)+(b)+(c)	円	

【作成上の注意】

- ・研究等経費の費目は「人件費」、「備品購入費」、「上記以外の経費」とすること。
- ・年度毎に別葉にすること。
- ・共通施設費の乗率は原則 5% とすること。